キャリア教育関連科目

キャリア教育関連科目は、キャリアデザインをするための道標となるものです。自分の選択肢を広げ、目的意識をもって学生生活をおくるため、積極的に履修することをおすすめします。

1年次	キャリア入門	キャリアをデザインするための基本的な考え方として「キャリアを理解するための基礎知識」「環境の理解」「自分を知る」「キャリアデザインに必要な基礎力」について学び、今後の自分自身の生き方、働き方を考えます。
2～4年次	新領域科目303（キャリア開発）／キャリア科目1	企業組織や産業社会の展開と業界・業種、職業・職種の知識を深め、業界研究に有用な情報収集と分析手法を学びます。実務者の講義を通して視野を広げ、卒業後のキャリアを選択する能力を身につけます。
	新領域科目302（キャリア研究）／キャリア科目2	企業が抱える実際の問題をチームで多角的に検討し、その解決策を提案するプロセスを通じて企業を理解し、主体的にキャリアデザインできる能力を身につけます。
	新領域科目2／新領域科目302（働き方の選択）	働き方には多様な選択肢があります。しかし、多くの学生は無意識のうちに、大企業で働く組織人や公務員を選択しています。なぜ企業で働くのか、働き方にはどのような選択肢があるのか、多様な働き方を選んだ本学卒業生との対話を通じて職業選択の考え方を身につけます。
	特殊講義（ワーキングライフ1）	専修大学のＯＢ・ＯＧを中心とした外部講師陣が、様々な分野での活躍とそこに至るまでの経緯を講義する。先輩達の多様な人生（ワーキングライフ）について話を聞くことができる貴重な機会であり、これまで関心のなかった分野に視野を広げる機会にもなる。講師は新規ビジネスを立ち上げた方が多いものの、社会に出ることに不安をもつ学生には、現時点での将来希望によらず、広く受講してほしい。
	特殊講義（ワーキングライフ2）	本学出身者を含む経営者・マネージャー、起業家などのさまざまな分野の外部講師に、仕事とは何か、仕事への心構えと取り組み方、社会生活の送り方について語ってもらいます。自身のキャリアを振り返り、うまくいったこと・いかなかったこと、学んだことをお話戴き、学生との対話につなげ、キャリア形成に役立ててもらいます。
	寄付講座（NCネットワーク・川崎市・川崎信金）／特殊講義（中小経営実践）	中小・ベンチャー企業経営者等の方々から直接お話を伺うことで、企業家・起業家とは何かを考えるとともに、企業の成長メカニズムへの考察を深め、日本産業の今後を展望します。
	寄付講座（SDGs起業家精神養成）／特殊講義（SDGs起業家活動養成）	大企業で事業化されていない特許（いわゆる休眠特許）や川崎市内の中小製造業の技術力を活用したビジネスプラン作成を目指しながら、自らのアイデアを事業化するヒントを学ぶことで、新規事業の創出を疑似体験できます。起業家精神はどんな企業に就職しても求められます。
3～4年次	特殊講義（金融リテラシー特論）※金融広報中央委員会寄付講座	社会に出てすぐに役立つ「個人にとってのお金についての知恵」を、様々な専門家の観点から伝授します。金融に関する情報を正しく理解する力と、「人生とお金」について自ら主体的に判断し行動する能力を身につけます。

キャリアカウンセリング／就業体験・就職相談

みなさんの中には、現時点で目標とする進路が「決まっている」人と「決まっていない」人がいると思います。世の中にはたくさんの仕事があり、みなさんには大きな可能性がありますから「何になりたいか分からない」と思うのは当然です。そんなときはキャリア形成支援課の個別相談を利用しましょう。進路や学生生活に関する様々な不安や悩みについて、みなさんが次の一歩を踏み出せるよう、キャリアカウンセラーやスタッフが個別に支援します。自分ひとりで解決しようとせず、迷ったときはいつでも相談してください。自分の方向性を確認する機会になるでしょう。＜学年不問＞

【相談例】
- ◆卒業後の進路について相談したい
- ◆職業や仕事の選び方がわからない
- ◆自分にあいそうな職業領域を知りたい
- ◆目標の立て方について相談したい
- ◆就業体験について知りたい
- ◆エントリーシートを添削して欲しい
- ◆面接の練習がしたい　　など

※オンラインツールを利用したWEB相談と対面による相談を併用して実施しています。個別相談に関する最新情報は、随時ホームページ等でお知らせします。

支援ツール

BIZREACH CAMPUS

ビズリーチ・キャンパスは、同じ大学の卒業生と繋がり、”オンラインOB・OG訪問ができる就活支援アプリ”です。

ES対策、面接対策などの相談やリアルな働き方、キャリアの考え方などを気軽に聞くことができます。社会で活躍する先輩との対話が、自身のキャリア選択の手がかりになるため、是非ご活用ください。

案内動画　新規登録

就職支援システム(S-net)

就職支援システム（S-net）は就職活動をする皆さん（本学学生と卒業生）とキャリア形成支援課を結ぶコミュニケーションツールです。求人情報（年間延べ14,000件以上）、卒業生在職者（OB・OG）情報、先輩の就職活動記録などを検索・閲覧することが可能な就職支援システム（S-net）を提供しています。また、キャリア形成支援課のイベントへの参加申し込みなど様々な機能もあります。

出張講座 ～教員・指導者の皆様へ～

ゼミやプロジェクト、授業等のグループ単位におけるキャリア形成支援を実施しています。ご希望の日時・場所にて出張講座を行いますので、ぜひご検討ください。オンラインでの実施も対応しております。利用条件等、詳細はキャリア形成支援課へ問い合わせください。

※対応可能数に限りがあります。

専修大学キャリアデザインセンターガイド

なりたい自分を作る。

2024 Career Design Center

キャリアデザインって何？

「キャリア」には「経験の積み重ね」、「デザイン」には「設計する」という意味が含まれています。「キャリアを考える」ことは、職業選択に限定されるものではなく、自分の「生き方を考える」ことです。

皆さんにとってのキャリアデザインとは、学生生活（どう学ぶか）とその先の進路（どう働くか、どう生きるか）について思い描き、様々な経験を積みながら選択肢を増やし、自ら決定していくことといえます。

キャリアデザインをするためにはまず、**自分自身を理解**することから始めてみてください。自分は何に興味があるのか、どんな価値観を持っているのかを理解することで、自分のありたい姿をイメージできます。

次に、**世の中（社会）の構造を理解**しましょう。社会のルールや様々な職業を知ることで視野を広げ、キャリアの選択肢を増やします。

そしてこれらの理解を深める上で重要となるのは、**深い経験を通して自らの価値を高めること、すなわち能力開発**です。能力とは、語学力や表現力という目に見えるスキルだけでなく、自ら挑戦する力や他者と協働する力など目に見えない姿勢・情熱も含みます。

さらに、大学生活を通じて**様々な経験を積む**ことで、自分らしいキャリア形成をしていきます。

キャリアデザインの基本

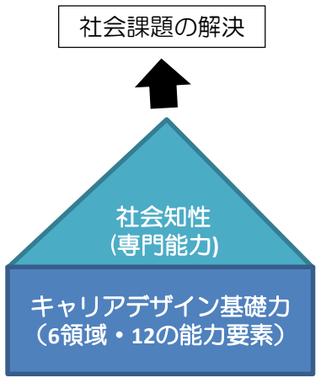
キャリアデザイン基礎力

専修大学は21世紀ビジョン「社会知性の開発」を掲げています。「社会知性」とは本学の建学の精神である「社会に対する報恩奉仕」を現代的に捉え直したものです。その定義は「専門的な知識・技術とそれに基づく思考方法を核としながらも、 深い人間理解と倫理観をもち、独創的な発想により地球的視野から主体的に社会の諸課題の解決に取り組んでいける能力」としています。

本学では、この「社会知性」の土台となる基礎能力を「**キャリアデザイン基礎力**」と呼称し、社会知性を維持・更新していくために必要な能力として位置付けています。

在学生の皆さんは、4年間の学生生活の履修科目やプログラム等の正課外活動をとおしてこの「キャリアデザイン基礎力」を意識して育成することが求められます。

※「キャリアデザイン基礎力」の育成方法や目標設定方法については、「キャリア入門」、「キャリア科目1（キャリア開発）」、「キャリア科目2（キャリア研究）」の授業科目にて詳しくご紹介しますので、興味のある方は履修をお勧めします。

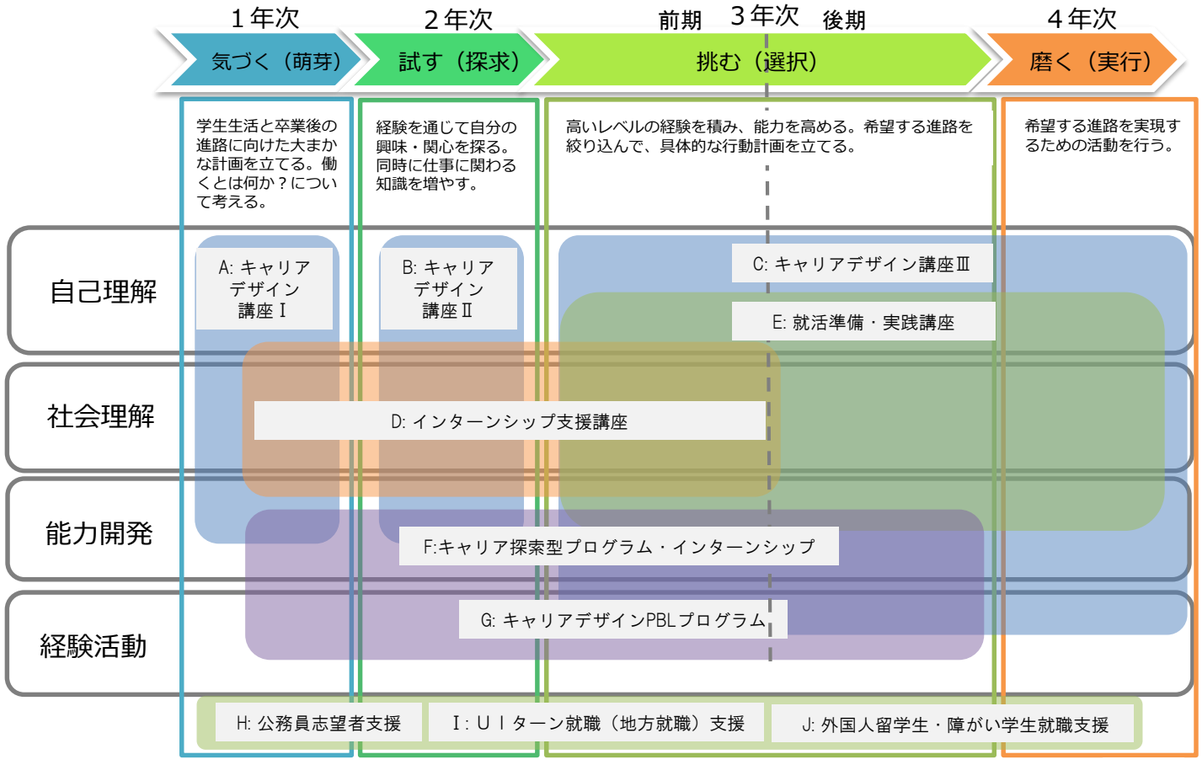


科目・プログラムごとの重点育成項目

◉：授業（プログラム）で重点的に育成し、どんな場面でも自信を持って取り組めるようになる項目
◎：授業（プログラム）で重点的に育成し、自ら行動できるようになる項目
○：授業（プログラム）では重点的に育成しないが、自発的に育成できる項目

6領域	12の能力要素	キャリア入門	キャリア開発	キャリア研究	問題解決型チャレンジプログラム	ベンチャービジネスプログラム
1.学習力	①幅広い好奇心	◉	◉	◉	○	○
	②知識を深める力	◉	◉	◉	○	○
2.意思疎通力	③発信力・プレゼンテーション力	◎	◉	◉	◎	◉
	④ディスカッション力	◎	◉	◉	◎	◉
3.論理思考力	⑤多様な思考力	◎	◎	◉	◎	◉
	⑥深い理解力	◎	◎	◉	◎	◉
4.挑戦力	⑦決断力・行動力	○	○	◎	◎	◎
	⑧メンタルタフネス	○	○	○	◎	◎
5.人間関係構築力	⑨リーダーシップ・フォロワーシップ	○	○	○	◎	○
	⑩信頼関係構築力	○	○	○	◉	○
6.問題解決力	⑪問題発見力	○	○	◎	◎	◉
	⑫解決策の実行力	○	○	○	◉	◎

4年間のキャリア形成支援プログラム　受講モデル



テーマ別講座・プログラム等の概要

詳細はホームページをご覧ください。

	テーマ名	推奨受講年次	内容
A	キャリアデザイン講座Ⅰ	1年	学生生活から卒業後の進路までの大まかな計画を立てることや色々な働き方に触れる。
B	キャリアデザイン講座Ⅱ	2年	卒業後の進路を意識し、仕事にかかわる知識を増やす。
C	キャリアデザイン講座Ⅲ	3～4年	具体的な将来の進路の絞り込みを行い、実現のために行動を起こす。
D	インターンシップ支援講座	1～3年	就業体験プログラムやインターンシップに向けた対策を行う。
E	就活準備・実践講座	3～４年	自己分析や業界研究のやり方等の就活活動の基礎を学ぶ。 選考活動で必要とされるスキルについて実践の場を提供し、 選考を勝ち進む力を身に付ける。
F	キャリア探索型プログラム・ インターンシップ	1～3年	実際に働くことを通じて、自己理解や就職意欲を促す。 自身の能力を試す。
G	キャリアデザインPBLプログラム	1～3年	経験を通じて自分の興味・関心を探る。 キャリアデザイン基礎力や社会人基礎力を養成する。
H	公務員志望者支援	1～4年	公務員を目指す学生を対象とし、就職活動の対策を行う。
I	ＵＩターン就職（地方就職）支援	1～4年	ＵＩターン就職（地方就職）を希望する学生を対象とし、 就職活動の対策を行う。
J	外国人留学生・障がい学生就職支援	1～4年	外国人留学生や障がい学生を対象とし、就職活動の対策を行う。

キャリア形成支援課 窓口案内

◆ **神田校舎** ◆
〒101-8425　東京都千代田区神田神保町3-8
専修大学神田キャンパス　7号館2階
TEL：03-3265-5827　　FAX：03-3265-5865
E-mail：　kcareer@acc.senshu-u.ac.jp

◆ **生田校舎** ◆
〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1
専修大学生田キャンパス　4号館3階
TEL：044-911-1269　　FAX：044-911-1246
E-mail：icareer@acc.senshu-u.ac.jp

“X”でも情報公開中！フォローをお願いします。　ユーザー名：@Scareer1880

社会知性を開発する キャリアデザインPBLプログラム

※ PBLとは…Project Based Learningの略で、課題解決型学習の意。

PBL Program 1 問題解決型チャレンジプログラム（旧：課題解決型インターンシップ）

◆**推奨**受講年次◆ 1～3年次

公開イベント
成果発表会
12月（予定）

社会や企業などが抱える問題にチームで主体的に取り組み、チームメンバーや企業や団体の方と協力しながら、問題発見や解決策を提案する本学独自の長期の就業体験プログラムです。地域の活性化を目指すイベントの企画・運営、福祉や環境などの社会的問題に関する実態調査・原因分析と解決策の提案、企業ブランドや商品のプロモーションなど、様々な活動テーマがあります。

実践的な活動を通して、問題発見や解決方法を模索し決断することは、自分の強みを見つけ、様々な能力の獲得につながります。

＜募集説明会＞（オンライン）

＜成果発表会＞（対面 ※予定）

＜チーム活動＞受入先との打ち合わせ

＜チーム活動＞イベント本番

鍛えられる5つの力

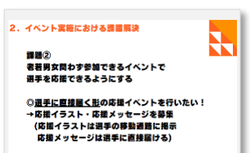
- **論理思考力**：論理的に考え抜く力を養いたい！
- **意思疎通力**：自分の意思を正確に伝えたい！
- **挑戦力**：新しいことにチャレンジしたい！
- **問題解決力**：問題を分析し、解決したい！
- **人間関係構築力**：様々な人と出会い、交流したい！

※詳細は、別紙 2024 問題解決型チャレンジプログラム パンフレットをご覧ください

チーム活動の一例（球場イベント運営および集客企画の立案・実施）

野球ファン以外は球場に多く訪れていない現状を変え、近隣住民からの認知度向上や、地域貢献・密着という視点から、より応援されるチームとするために、読売ジャイアンツ2軍公式戦のイベント運営および集客企画の立案・実施に取り組みました。活動メンバーは現地に何度も足を運び、現状把握に努めた上で受入先と議論を重ね、客層が偏っている問題を発見。野球への興味・関心を新たな層に拡大させるため、老若男女問わず参加できるイベントの方向性を検討。野球を通じたイベントとして、入団間もない若手選手や育成契約の選手の知名度向上を狙った「全力応援デー」を提案。受入先からのフィードバックを繰り返し受けながら、質の高いイベントの実現を目指しました。来場者から高い満足度の獲得、選手の認知向上・理解促進に奏功し、受入先から高い評価を得ました。

打ち合わせ



企画立案・提案

イベント実施

チーム活動の詳細はこちら！

PBL Program 2 専大ベンチャービジネスプログラム

◆**推奨**受講年次◆ 3～4年次

公開イベント
プレゼン大会
12月（予定）

外部講師による講座やビジネスコンテストの参加を通じて、起業家精神（アントレプレナーシップ）」を養成することを目的としています。起業家精神とは「新しい事業の創造意欲に燃え、高いリスクに果敢に挑戦する姿勢」であり、起業するかどうかを問わず社会から求められています。起業の方法だけでなく、新商品開発や新たな企画立案に役立つ能力が身につきます。

長期受講型講座

アイデア発想や市場調査、プラン作成などを体系的に学び、コンテストのエントリー要件である「事業計画書」の完成を目指すプログラムです。考えたビジネスプランは、外部の起業支援コンサルタントから直接指導を受けながらブラッシュアップしていきます。ビジネスに関する知識のない学生でも6か月間の講義を通して、0からアイデアを形にする経験を積むことができます。

講座PICKUP！

スタートアップイベント

起業家を招き、必要な知識やマインドについての講義を実施します。
起業家精神とは何かについて学びます。また、実際の起業までの体験談を聞くことでアイデアを形にし、事業を展開していくまでのイメージを醸成します。

アイデア発想ワーク

グループワーク通じアイデアを発想するためのフレームワークを学び、自身の原体験や社会課題をもとに、自分ならではのアイデアの種を見つけます。楽しみながら、ビジネスアイデアを考えることができる人気のプログラムです。

プログラムのSTEP

講座からコンテストまで、段階的進めていくことで、知識やスキルを着実に身に付けていきます。

STEP5 Presentation	➢プランの共感を得る
STEP4 Blush up	➢プランを磨く
STEP3 Research	➢調査分析をする ➢事業計画を作成する
STEP2 Design	➢様々な視点からアイデアを発想する ➢事業コンセプトを設定する
STEP1 Mind set	➢アントレプレナーシップを理解する

プログラムの効果

プログラムを通じて、“論理的”かつ“創造的”に考え抜く力が身につきます（※）!!

※本学独自の社会人基礎力調査結果を参考に記述しています。

専大ベンチャービジネスコンテスト

このコンテストは、「日常生活で思い浮かんだ新しいビジネス」、「社会や地域が抱える問題をビジネスで解決する社会的起業」など、みなさん自身が考えたビジネスプランを競うものであり、専修大学の学生であれば、受講生以外でもどなたでも応募できます。
コンテストは書類審査、プレゼン審査、プレゼンテーション大会で構成されます。
自身が練り上げてきたビジネスプランを思い切ってぶつけてみてください。

- 9月 エントリー締切
- 10月 書類審査
- 11月 プレゼン審査
- 12月 プレゼンテーション大会

プログラム・コンテストの最新情報はこちら！

目指せ！鳳賞（最優秀賞）賞金30万！

2023年度鳳賞受賞　馬渕さん（左）と村木さん

キャリア探索型プログラム・インターンシップ

キャリア探索型プログラムやインターンシップとは、「期間限定社会人」として実際のビジネスの現場で就業体験を行い、キャリア意識や自ら学ぶ意欲の涵養を通じたキャリア探索活動です（単位認定外）。特にインターンシップは、特定の条件を満たした場合に限り、就職採用活動に直結します。キャリア探索型プログラム・インターンシップはビジネスの仕組みを学び、社会人と接する経験を通じて「自己理解」「社会理解」「能力開発」の機会が得られます。専修大学では、企業・行政機関・NPO・海外の企業などと大学が提携し、夏期・春期休暇期間に就業体験を行うプログラムを以下のとおり多数用意しています。5月・11月にこれらのプログラムの募集説明会を実施、募集要項などの詳細は随時お知らせします。

※専修大学では2023（令和5）年度より、キャリア教育として実施する就業体験を「キャリア探索型プログラム」、採用活動に直結する就業体験を「インターンシップ」と呼びます。

1 企業・行政機関ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：1週間～1ヶ月程度

企業・行政機関などの実際の現場でしっかり「はたらく」を経験したい人にオススメ。実習内容は営業同行や事務、店舗での接客業務など実務が体験できるもの、グループワークや企画提案のプレゼンテーションなど実習先によって様々です。

2 NPOﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：10日間程度

環境保全や子育て支援、障がい者自立支援など社会課題に取り組むＮＰＯの活動を体験することができます。実習内容はイベントの企画立案・運営や子どもの遊び場づくりなど多岐にわたります。

3 外国人留学生ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：1週間程度

外国人留学生受入可の日本の企業などで就業体験を行います。この体験によって、日本の労働習慣やコミュニケーションの違いなどを知ることができます。

4 農業ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：1～6週間程度

全国各地の農業法人で農業が体験できます。農業に興味がある人はもちろん、食品業界に興味がある人にもオススメです。取り組める分野は野菜、果樹、酪農など様々なので自分の興味がある内容で実習先を選ぶことができます。

5 「道の駅」ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：1週間～1ヶ月程度

全国の「道の駅」で観光振興や地域づくりを学ぶことができます。各地域の「道の駅」が直面している課題に対して、学生ならではの視点を活かした企画立案・実施にも取り組むことができます。

6 海外ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：夏期：2週間程度／春期：1週間程度

海外の企業などで就業体験を行います。海外のビジネスの現場を実際に体験することによって、留学とは違った視点でその国の働き方や文化の違いを知り、視野を広げることができます。実習先はベトナム・シンガポール・オーストラリアの企業や日本語学校など。今後も実習先を追加予定。

7 中長期ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

実習期間：3～6ヶ月程度

仕事をより深く理解したい人にオススメのプログラム。短期のプログラムよりもじっくりと業務に携わることができるため、自身のさらなる能力の向上、スキルアップを目指すことができます。

個人応募型ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ・ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ

個人で企業・行政機関・ＮＰＯなどのＨＰや就職情報サイトなどから直接応募する就業体験ですが、受入先によっては大学経由での応募を求められる場合があります（協定書の締結や保険の加入など）。その場合は、キャリア形成支援課で申請手続きを行ってください。

＊大学経由での応募の場合、「事前事後プログラム参加」が必須です。

キャリア探索型プログラム・インターンシップの流れ

<夏期> 5月	5月～6月	6月～7月	7月～8月	夏期休暇期間	9月下旬
<春期> 11月	11月～12月	12月	1月下旬	春期休暇期間	3月下旬
まずは説明会に参加！ 募集説明会	相談・エントリーシート添削 エントリーシート作成講座	申込・選考	事前研修	就業体験	事後研修

参加必須 事前・事後研修

初めての就業体験でも安心、実習の経験をその後の学びにつなげます。

<事前研修>

就業体験参加の心がまえ、
目標設定、ビジネスマナー研修

夏期：7月下旬または8月上旬に実施
春期：１月下旬に実施

<事後研修>

実習の振り返り、今後の目標設定

夏期：9月下旬に実施
春期：3月下旬に実施

就業体験を伴う授業（正課科目）

就業体験を正課科目として開講している学部・学科もあります。オリエンテーション・ガイダンス期間に履修希望者のガイダンスを行い、選考を経て履修者を決定します。実習は夏期休暇期間に行いますが、その他に事前・事後授業や報告会を行います。

［注意］ 活動期間、単位数、募集形態は学部・学科によって異なります。履修上の留意点などの詳細はＷｅｂ講義要項で確認してください。
詳細は、担当教員または教務課（各学部窓口）に問い合わせてください。

グローバルキャリアサポート・プログラム

グローバル企業への就職を目指す学生を対象とし、就職活動に必要な知識やスキルを短期間で磨くことを目的としたプログラムです。
講義では、実際に海外で活躍されている方のお話しを聞いたり、模擬面接を行ったりし、採用選考に突破するための実践力を養成します。
＊グローバル企業とは…外資系企業・海外展開をしている日本企業・公用語が英語の企業

プログラムの特徴

グローバル企業に特化した就活対策

世界最大級の日英バイリンガル就職イベント「キャリアフォーラム」の活用法など、グローバル企業特有の就職活動の情報を提供します。

多彩な講師が講義を務める

専門的な知識持った就職情報会社の方が講義を行います。グローバル企業で活躍する卒業生や採用担当者なども登壇します。

同じ目標を持った仲間に出会える

グループワークを通じて、意見や情報交換等を行います。同じ目標を持つ仲間と共に、切磋琢磨しながら志望就職先への内定を目指します。

参加者の主な内定先

◆アビームコンサルティング（株）
◆日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ(株)
◆ランスタッド（株）
◆全日空空輸（株）

（24卒実績）

<実施時期>
生田：4月~6月（予定）
神田：10月~12月（予定）

<推奨年次>
2~4年次

※最新の情報につきましては、HPからご確認ください。

フューチャーデザインプログラム

「社会理解」「未来予見」「仲間づくり」の3つのテーマで、予測困難な未来を生き抜くための力を養成するプログラムです。
講座では前半はテーマに沿った講義を行い、後半はグループワークを行います。意見や考えを共有することで、「未来を正しく見通せるスキル」「良い仲間を見出すスキル」「社会を正しく理解するスキル」を醸成していきます。また、毎講座のディスカッションタイムを通じ、学年や学部学科の垣根を超えた仲間と交流することが出来ます。

社会理解

時代の流れを読む正しい目を養い、
時代の流れを読む正しいモノサシを持つこと

未来予見

未来を想像し、新しいライフスタイルをつくること

仲間づくり

「どうせ無理」ではなく、
「それいいね！」「一緒にやろうよ」
と言ってくれる仲間をつくること

参加者の声

普通に大学生活を過ごしていたら出会うことなかった人との関りができたこと（1年生）

自分とは違う価値観を持つ人と出会い、自分も何かに挑戦したいと思ったり、頑張ろうと思えた（2年生）

場所・期間

神田校舎：5月～7月　　生田校舎：10月～12月

【講師紹介】

(株)言葉と経営研究所
代表取締役　平間 稔啓

【講師メッセージ】
過去、１５年ほど東証一部企業で採用責任者をやってきましたが、“大学時代にもっとこんな経験をして欲しいな”と思うことばかりでした。
FDPの講師として、今、それができています。
ここで、FDPで、みんなで経験を積みましょう。